

課題 01

2002年、東海地方に怪獣が上陸して大暴れしたが、科学特捜隊（注1）のハヤタ隊員（Y1）の変身したウルトラマン（注2）によって、ついに退治されるに至った。しかし、ウルトラマンは、怪獣を倒す際に、付近のビルをも破壊したため、莫大な損害が発生した。そこで、ビルのオーナーXらは、被害補償同盟を結成し、Y1、科学特捜隊の日本支部隊長ムラマツ個人（Y2）および国（Y3）を相手どって、1,000億円の損害賠償を求めた。Xらの請求は認められるか。

注1 科学特捜隊は、パリに本部を置く国際科学警察機構の日本支部ではあるが、その具体的作戦行動については、特段の事情がない限り、日本の内閣総理大臣の指揮に従い、その隊員は日本国の公務員に準じる。

注2 ハヤタとウルトラマンは同一人格である。

[参考文献]

サーフライダー21 編著『ウルトラマン研究序説 Einleitung in die Ultraman-Studien』
(中経出版、1991年)

松岡久和先生のHP参照

課題提出時間の変更 7月7日正午まで

投票時間の変更 7月7日13時から7月8日正午まで